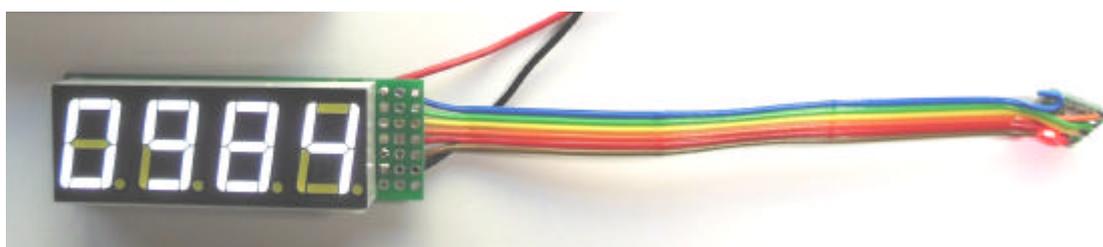


7 セグメント LED 表示気圧計

取扱説明書



特徴

明るく見やすい LED 表示！20x60mm のコンパクトなサイズ！！

気圧センサーと電池を接続するだけで、簡単に気圧計を作れます。

大気圧センサー「MPL115A1」使用、500hPa～1150hPa の範囲で測定でき、分解能は 1.5hPa、精度は ± 10 hPa です。サンプリング間隔約 1 秒、毎秒気圧表示を更新します（ただし、起動時は表示に数十秒かかる場合があります）。

LED 基板自体は、シリアルインターフェース 7 セグメント LED 表示基板 (CKL11S) と同じものです。CKL11S のファームウェアを、気圧計用のもの書き換えて、大気圧センサー「MPL115A1」を接続すれば、まったく同じように気圧計を作ることができます。

仕様

シリーズ品番	CKL11P (R,B,G,W,Y)
制御チップ	CY8C23433-24PVXI (CYPRESS)
電源	4.5 ~ 5.25V
動作電流	30mA 程度 (電源 5V・実測値・表示で変わります)
センサー	MPL115A1 (SPI 接続大気圧センサー) 測定範囲：500hPa ~ 1150hPa 分解能：1.5hPa、精度： ± 10 hPa
サンプリング間隔	約 1 秒
表示色	赤、青、緑、白、黄色

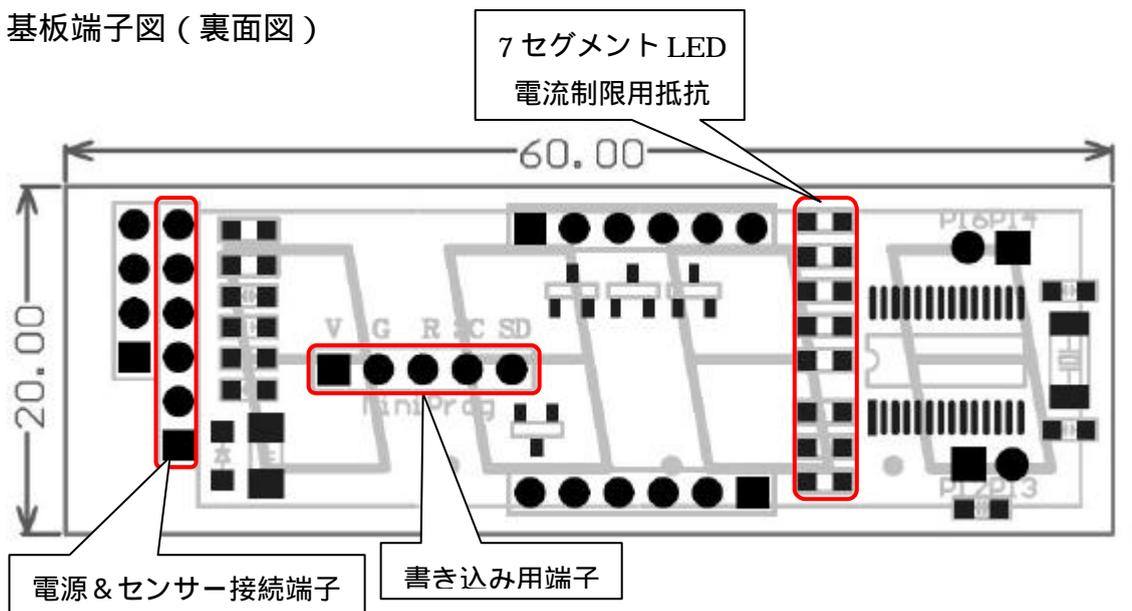
消費電流は実測値です。電源は 3V 程度でも動作しますが、LED が暗くなります。

電源は、指定より大きな電圧や逆電圧をかけないでください。

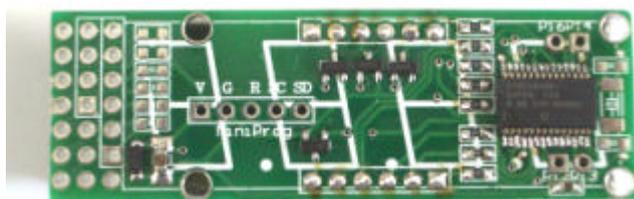
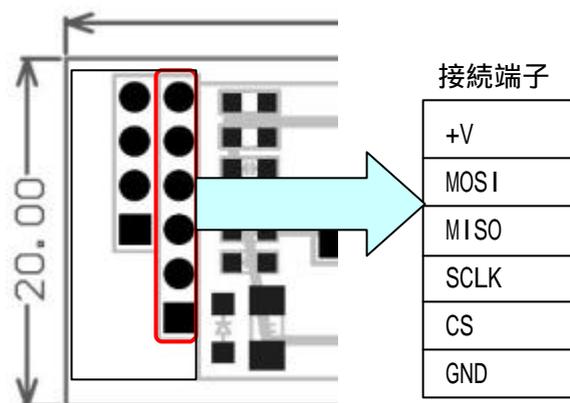
より詳しい情報は、下記のホームページの「製品情報」をご覧ください。

<http://www.cwork.co.jp/>

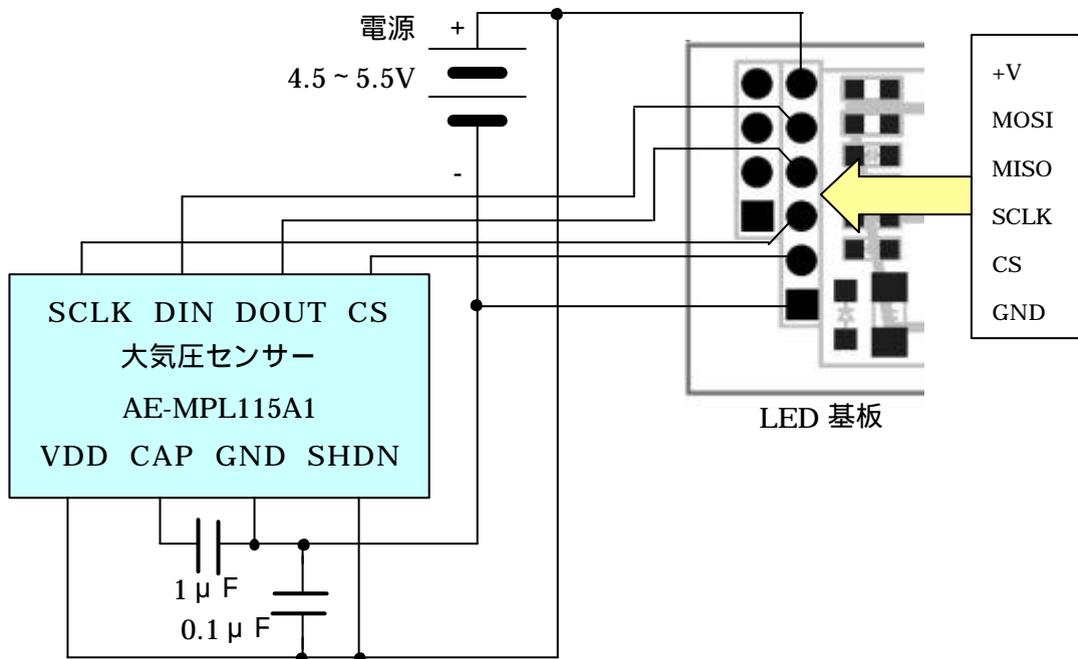
基板端子図（裏面図）



基板端子詳細（裏面図）



接続方法



製作例



使い方

センサーを接続し、電源を入れれば動作します。ただし、起動時は表示まで十数秒かかる場合があります。

電源は3V程度でも動作しますが、表示が暗くなります。また、大気圧センサーの電源電圧は2.375V~5.5Vとなっています。それ以外の電圧では、正確な測定ができない場合があります。

ご注意

回路の修正・ファームウェアの書き換えを行う場合は、自己責任にてお願いします。